

令和2年度第1回君津市学校給食共同調理場運営委員会の議案 に対する質問及び意見について

第1号議案 今後の給食費について

現在の給食費である小学校日額 250 円、中学校日額 310 円を据え置きとすることについて

ご意見：学校給食共同調理場に関わる方々の努力によって据え置きにさせていただき、たいへんありがたい。しかし今後、厳しい状況も予想されるので、月一回の弁当日を設けてもよいのではと考える。

事務局：君津市は給食費が日額制であるため、月額制と比べて、弁当日を設けることによる給食費への影響は少ないことや、弁当日を設けることにより保護者の負担も増えることを考慮いたしますと、できる限り給食の提供に努めてまいりたいと考えます。

なお、年々価格が上昇している食材などもあり、今後の社会情勢の変化による物価の高騰につきましても十分注視してまいりたいと考えております。

ご意見：自前炊飯の実施に伴う削減効果額に対し、献立の質の向上と充実について内容説明がありました。提案のとおり使用をしていただければと考えます。ただし本年度はコロナウイルス関係により物価の上昇も懸念されます。仕入れについては、地産地消の観点に気を使っていただきながらも費用面では厳しくなることと思いますので、仕入れ業者とは綿密な打ち合わせを希望いたします。

事務局：給食の食材等の仕入れは、複数業者から見積もりを徴し、金額、産地、品質等を考慮して発注しております。

なお、今後、ご指摘の物価上昇も懸念されることから、市場の動向も注視しながら、安全で質の高い食材の調達に努めてまいります。

ご意見：給食費の据え置きについては、多分に保護者の理解・納得が前提となる。
生徒・児童の献立に対する評価が低下しないように絶えず意向把握に努めて
頂きたい。

事務局：引き続き、児童生徒においしい給食を提供し、保護者の皆様にご理
解ご納得いただけるよう努めてまいります。

なお、昨年10月に全児童生徒を対象に実施した給食アンケートでは、
「給食は好きですか」という問いに対して「すき」または「ふつう」
と答えた割合が約96%を占めるなど、給食そのものや給食の味や
量についても、おおむね好評をいただいております。

また、昨年度は児童生徒からのリクエストに応え、揚げパンの提供を行う
など、児童生徒の意向を採り入れた取り組みも行ってまいりました。

今後も、給食アンケートや給食訪問などの食育活動を通じながら、児童生
徒の意向把握に努め、献立の工夫・充実を図ってまいります。

アンケート結果の抜粋（数値は小・中学校の合計）※未記入者は除く

	すき	ふつう	すきではない
①給食は好きですか	約63%	約33%	約3%
	おいしい	ふつう	おいしくない
②給食の味はどうですか	約66%	約32%	約2%
	多い	ちょうど	少ない
③給食の量はどうか	約18%	約71%	約10%

ご意見：献立の質の向上と充実につとめていただきたいです。

事務局：今後もアンケートなどを通じて、児童生徒の声を聴きながら、おいしい給
食を提供していくため、献立の工夫・充実に努めてまいります。

ご意見：台風災害及び新型コロナウイルス感染症の自粛などで、保護者の生活は大変な時です。かねてから私が主張していますとおり、この際給食費の完全無料化にすべきと思う。集金の手間をはぶくことができ、給食関係者の食育へのスキルアップにつながると考えます。給食費の未納者にはそれぞれの理由があると思うが、「義務教育は無償とする」憲法の第26条の精神の上立って「無料化」すれば解決する問題であると思う。

事務局：給食費については、学校給食法第11条の規定に学校給食に係る食材費は保護者が負担することとあり、本市では、食材費のみを保護者の皆様にご負担いただいております。

無償化には、およそ3億円の財源が毎年必要となることから、財政負担を考慮しますと、現時点では実施は難しい状況にあると考えます。

第2号議案 君津市学校給食における食物アレルギーの対応について

君津市立小・中学校の児童生徒のうちアレルギーを有する児童生徒が多かった「えび、卵、かに、乳」の4品目を含まない「代替食」を令和3年1月より提供することについて

ご意見：まずアレルギーの対応に様々な状況を考慮していただいていることに感謝いたします。命にかかわることなので保護者の方もとても心配していると思います。また、成長、発達段階で改善される材料もあるようです。保護者、ドクター、学校、調理場の連携を今後も大切にしたいと感じます。

事務局：食物アレルギーの対応にあたっては年に1回以上医療機関へ受診いただき「学校生活管理指導表」の提出により、主治医の診断に基づいた適切な対応を行ってまいります。

今後も医師、保護者、学校、調理場などが相互に連携し、組織的に対応してまいります。

ご意見：十分に留意をして頂くことを前提に、是として受けとめていきます。

事務局：代替食を希望する児童生徒が在籍する学校とはシミュレーションを行い確認体制を徹底し安全に喫食できるよう努めてまいります。

ご意見：専用のランチボックスの使用で誤食誤配が防げるとのことで、賛成します。

事務局：児童生徒が安心して喫食いただけるよう、専用のランチボックスを通年使用します。また、確実に児童生徒の手に渡るよう、アレルギー担当調理員からコンテナの詰め込み担当者、配送担当者、学校配膳員、学校職員、本人へと、人から人への受け渡し体制を整えます。

また、専用のランチボックスに個人カードも取り付けることで、誤食誤配を防ぎ、ミスが起きないように確認体制を徹底します。

ご意見：適切なアレルギー対応をお願いします。

事務局：アレルギー対応は命に関わるため、安全性を第一に考え対応してまいります。

ご意見：食物アレルギーの児童生徒は増加傾向にあると考える。

年度の初めの調査が全てではないことを念頭に置き、子どもたちの体調変化を気にしていただくとともに、献立内容を保護者に周知をお願いしたい。
また令和3年1月からの提供については12月中には代替食試作していただき安全性の確保を担保し、該当の保護者に試食していただけるような配慮を望むものである。

事務局：食物アレルギーの対応につきましては、年に1回以上医療機関に受診をいただき、最新の情報を提供いただくこととしており、主治医の指示のもとに対応方法を検討し、毎年作成する「個別取組プラン」に沿って適切に対応しております。

また、保護者と学校を通じて情報の共有を図ることで、新たに食物アレルギーを有する児童生徒につきましても、随時、把握に努めているところでもあります。

なお、食物アレルギー対応献立表による保護者への周知につきましては、すでに実施しており、今後も引き続き、事前の周知に努めてまいります。

また、該当保護者への試食会につきましても検討してまいります。

ご意見：児童生徒保護者への説明責任をきちんと果たし、理解されての対応をのぞむ。

事務局：全保護者を対象に本年7月～8月頃にかけて説明会を予定してお

ります。児童生徒、保護者の皆様にご理解をいただけるよう、丁寧な説明を行ってまいります。

また、代替食を希望する保護者には、調理場栄養士・学校管理職による面談も行うことを予定しております。